



万水川沿いを走る



給水ポイントで出迎えるボランティアの皆さん



拾ヶ堰沿いを走る



沿道でランナーに声援を送る皆さん



入賞者にメダルを渡す齊藤実行委員長



完走記録証を受けとるランナー



仲間と一緒に笑顔のフィニッシュ



沿道の声援を受けてスタート地点を次々と駆け抜けるランナー



スタート会場へ集まるランナー



宮澤市長の号砲により一斉にスタート



建設中の新本庁舎前を走る



応援ポイントで太鼓による応援

声援を受け、秋晴れの安曇野を満喫！

2014安曇野ランニングフェスタ（市や市商工会など実行委員会主催）が10月12日、12月完成予定の市役所新本庁舎東側を発着点とする約21キロメートルの周回コースで行われました。

この大会は、来年の市制施行10周年記念事業「信州安曇野ハーフマラソン」のプレ大会として行われ、県内外から集まった973人が参加。午前8時の号砲と共にスタートしたランナーは、拾ヶ堰や穂高川、万水川沿いの道を通り、途中、田園風景やワサビ田などの眺望を楽しみながら、それぞれのペースで秋晴れの安曇野を駆け抜けました。

沿道では、市民の皆さんが小旗を振って応援。「頑張れ」「あと少し」などとランナーに呼び掛けていました。このほかコースの途中には、応援ポイントが設けられ、太鼓やよさこいによる演奏や演舞が行われ、ランナーを励ました。

当日は、968人が完走。フィニッシュ後、ランナーには、完走記録証と完走賞（安曇野産リンゴ）が手渡されたほか、温かい豚汁やおにぎりが振る舞われました。

なお、来年の本大会は平成27年6月7日に行われる予定です。

特集

信州安曇野ハーフマラソン・プレ大会

2014安曇野ランニングフェスタ

ランナーと市民が一体に